

## 第 1 1 3 1 回教育委員会会議録

1 日 時 令和 3 年 9 月 2 4 日 (金) 午後 3 時 3 0 分～午後 5 時 0 5 分

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 豊北教育長 南部委員 原委員 山本委員 森下委員 横井委員  
油谷学校教育監 萩原副部長 山崎副部長 (高校教育)  
吉田教育政策課参事 竹澤教職員課長 川崎義務教育課長  
中村生涯学習・文化財課長 河瀬保健体育課長

### 4 議 題

日程第 1 第 1 4 号議案 令和 3 年度教育功労者表彰の被表彰者の決定について

日程第 2 第 1 5 号議案 令和 4 年度福井県公立学校教員採用選考試験採用内定者の決定について

### 5 審議事項

(1) 開会宣告 午後 3 時 3 0 分

(2) 会議録署名人の指名 原委員 森下委員

(3) 議事要録

教育長 本日の日程第 1 第 1 4 号議案および日程第 2 第 1 5 号議案、協議報告事項の 6 から 8 については、事務執行上、公開が適当でないことから、非公開とする旨発議。

—————当該議案を非公開と決する—————

### ◎協議・報告事項

(1) 福井フューチャーマイスターの認定状況について

原委員 ブロンズの割合が高くなっているということだが、秋の資格試験でランクが上がってくるという見通しなのか。

副部長 (高校教育) 少しでもランクを上げられるように、各学校が努力している。

原委員 就職試験が 9 月の中旬から始まると思うが、就職と資格は同時並行で進められるものなのか。

副部長 (高校教育) 資格試験については、現在 3 年生が就職のシーズンに入っているため、3 年生は受けられない。3 年生の前半までが一番盛んに資格を取っていく時期にあたる。

原委員 2年生においては、昨年と比べて通常の資格試験が戻ってきているため、来年の8月には、今年よりもシルバーやゴールドの生徒が増えるということか。

副部長(高校教育) 増えるように支援していきたい。

南部委員 7年目ということだが、他県の取組みはどうなっているのか。

副部長(高校教育) 立ち上がったときには全国初ということで、福井県独自の認定制度としてスタートしている。今現在どうなのかは把握していない。

南部委員 生徒にはかなり普及していて、父兄も認知しているのではないと思うが、企業側まで伝わっているかという点、なかなかそこまではいっていないのではないかと考えている。県民や企業に、この制度を知ってもらえるようなアピールができると、より盛り上がるのではないと思う。

学校教育監 制度を説明するチラシを作っており、高校生が就職した企業などに毎年送っている。また、この制度についての検討会に企業から何人か参加してもらい、資格の見直しや追加、点数についてなど、毎年いろいろ意見をもらっている。

## (2) 職業系高校における「福井県ふるさとツーリズム英会話検定」およびオンライン英会話授業について

森下委員 ふるさとツーリズム英会話検定について、すでに7校で実施しているとのことだが、これは全員が受験するのか、それとも希望者が受けるのか。また、対象学年は決まっているのか。

副部長(高校教育) 対象者は1年生が中心で、2年生は希望者という形で進めている。

教育長 福井フューチャーマイスターに加点される。

学校教育監 表の右側にフューチャーマイスターランクという記載があるが、1級だとBランクとして加点する。これも1つの目標として、生徒を指導していきたいと思っている。

原委員 動画の中身については、各学校の英語の担当の先生がチェックしているのか。

副部長(高校教育) ALTと英語の教員が協力して行っている。

原委員 ALTとの対面試験は3級からか。

副部長(高校教育) そうである。

原委員 ALTの今の配置状況はどうなっているのか。

義務教育課長 今年度新たに招致するALTは、昨年度来られなかったALTと今年度のALTの総勢53名。これまでだと20～30名が夏休みに来て、9月から学校に配置する形だったが、今年は5～6名の小グループに分かれて五月雨でやってくる。第1弾が9月12日に入国して、東京で2週間待機をして、27日に福井に入る。

受け入れにあたっては、まず、自国を出る際にPCR検査で陰性を確認する。そして、日本に入ってきたところで抗原検査をして陰性を確認する。2週間、成田空港近くのホテルで待機をして研修をするが、その間にPCR検査を2回実施し陰性を確認した後、福井へやってくる。ワクチンを接種しているかどうかによって、さらに福井で10日間待機させる場合と、2週間待機させる場合があり、いずれの場合でも、PCR検査を2回受け、すべて陰性だった場合に学校に送り出すという体制になっている。

今のところ、年内にはほとんどのALTが福井にやってくる予定である。昨年度手薄な状況になっている学校から優先的に配置をしていこうと計画している。

山本委員 オンライン英会話の対象を職業系高校に絞っているのはなぜか。

教育長 職業系高校は就職を重視しているため、大学受験のような英語よりは、実際に社会で使える英語を身に付けた方が良いのではないかとということで、対象を絞っている。

山本委員 大学受験が中心の学校でも参加できるのか。

学校教育監 もちろん普通科でも興味のある子はチャレンジしても良い。

山本委員 普通科では、受験英語を重点的に行っており、オンライン英会話はあまり勧めていないということか。

副部長（高校教育） 受験自体が4技能を問うようになってきており、普通科系の生徒にも話したり聞いたりする力が求められているので、各学校で対応していると思う。

山本委員 なぜ英会話の相手がフィリピンの大学生なのか。

副部長（高校教育） 業者を介してやっているが、調べていく中で、フィリピンの大学生と繋がるのが人数や時差的な点で最も適切であると判断した。

山本委員 フィリピン訛りの英語は難しくないのか。

学校教育監 このようなプログラムを提供している会社は何社もあり、結構フィリピンが多い。会社に聞いたところ、しっかり研修をし、語学についてもチェックをした大学生に登録してもらおうという形を取っているということである。

山本委員 県が検証するのではなく、外注頼みということか。

学校教育監 そうである。

山本委員 福井県の先生がフィリピンの大学生と直に話して、確認のようなことはしているのか。

学校教育監 業者を介して行っている。また、大学生側が、県が作成したフレーズ集に合わせてやってくれる。向こうのプログラムも当然あるが、こちらのリクエストを聞いてもらい、それで練習ができるようにという打ち合わせの際に、先生が大学生と話すぐらいのことはしていると思う。

森下委員 ふるさとツーリズム英会話検定について、将来的に1級などの優れた級を取得した生徒が就職の際に有利に評価されるように、企業側への周知などに力を入れると良いと思う。

### (3) 「引き出す・楽しむ教育」の実践について

原委員 子どもミーティングの対象は、小中学生か。

義務教育課長 今回、初めての取組みなので、中学生を対象にしたいと思っている。小学生にも案内はしようと思う。

### (4) 無形民俗文化財再生支援モデル事業について

山本委員 「再生隊」の募集・結成について、「若者等を県内から募集し」とあるが、募集するだけではなかなか人が集まらないため衰退するのではないかと思う。もう少しピンポイントに強く働きかけないと、誰かやりませんかと言うだけでは弱いのではないか。

生涯学習・文化財課長 実は、保存会の人たちと話をした際に同じような意見があった。まず、この地域で関わっていた人達の中で、例えば福井へ出ていった人とか、そういった人達にピンポイントを当てていくのが一番やりやすいのではないかという意見もあったので、その辺りをまず当たって、それから広く募集かけていくということもやっていこうと考えている。

山本委員 羽根曾踊は私の地元の踊りで、子どものときにはお祭りで羽根曾に参加する。私が子どものときは、素晴らしい歌い手や音頭取りがたくさんおり、踊りが上手な人もいたが、最近ではすごく減ってしまった。

高齢になって亡くなった音頭取りの人も多く、音源は残っていないものもあるため、もし昔の記録などがあればそういったところから探すとか、映像を発掘していくとか、ただ人を集めてお願いしますよというのではなく、文化的な調査もあわせて必要ではないかと思う。

生涯学習・文化財課長 もちろん保存していくための動画作りをやっていき、その上でいろんな人達を呼び込んで、にぎやかにやっていくというのも1つ考えている。今庄駅には大きな羽根曾の看板があり、今庄地区が重要伝統的建造物群保存地区に認定されたことも受けて、羽根曾にお願いしようということになった。

原委員 事業としては、「再生隊」の募集・結成というときに、福井市や越前市など市街地に移住した人へアタックをするのは、保存会なのか。県側がサポートしてアタックするのか。

生涯学習・文化財課長 プロデュースをしてくれるような民間の企業にお願いしようと思っている。もちろん県も、市町も一緒になってやっていく。

原委員 保存会自体が衰退しているからこそアクションを起こせなくなっているところで、アタックをしてくれる手助けにより、市街地に移住した人との接点が増えればと思う。

森下委員 今の話の中には、素晴らしい踊りの動画が残っているのであれば、YouTubeなどで発信をしていくということも含まれているのか。

生涯学習・文化財課長 そうである。

森下委員 発信をしていけば、羽根曾を全然知らない人も興味を持ち、やってみようと思うかもしれない。

#### (5) 令和3年度インターハイおよび北信越国体の結果について

原委員 総合開会式で草花装飾を見ることができなかったが、どこかに置き直しているようなことはないか。

保健体育課長 花は、ポットに差し込んで模様を作るという形で、開会式が終わったあとに無料配布した。開会式当日の2、3日前に台風が接近し、風がかなり強かったので、設営を始めてからもう1回外したりしながらやっており、なかなか難しかった。

森下委員 私も総合開会式に出席したが、とても素晴らしくて感動した。コロナの感染に対応しながら、推進委員のメンバーを始め、高校生の主体的に盛り上げようとする姿を見ることができた。高校生が生き生きと何年も前から準備をして会を成功させたことがとても嬉しかった。

保健体育課長 高校生が自分たちでいろいろ何をしようか内容を考えていた。去年は、群馬県の高校生が当番だったが、コロナで開催できなかったため、彼らの分まで2年分PRするというところに結構力を入れていたし、今回のインターハイを盛り上げていくという高校生たちの思いも強いものがあった。

#### (6) 文部科学大臣表彰の推薦について ・キャリア教育表彰

(7) 学校業務改善について

(8) 令和3年9月県議会質疑について

教育長 日程第1、第14号議案を議題

教育政策課参事 資料に基づき説明

教育長 第14号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

教育長 日程第2、第15号議案を議題

教職員課長 資料に基づき説明

教育長 第15号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

教育長 本日の会議の終了を宣言

6 閉会宣言 午後5時05分